

一次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

高校生の「あたし」(まつき)、中学生の「みやこ」、小学生の「みのり」たち三姉妹は、母の妹である「るり姉」を心から慕っている。ある日、るり姉が入院したと知らされたさつきたちは、はじめは心配しながら見舞いに行ったが、UNO(ウノ)で一緒に遊べるほど思いのほか元気なるり姉を見て安心した。

以下は、それに続く場面である。

あたしたちが次にるり姉に会ったのは、病院の食堂でUNOをやったから、二週間後のことだ。まだ退院できないのかなあ、と思いつつ、あたしたちはお母さんと一緒に、四人でお見舞いに行った。みやこは、ひそかに花札を持っていた。

「あれ？ ここじゃなかったっけ」

お母さんは、「替わったのよ」と言い、べつの階に案内した。るり姉の病室は、六人部屋から二人部屋に移っていた。三二〇号室。藤本るり子、とマジックで書いてある。誰が書いたんだろ、下手くそな字だ。

「こんにちは」と、小さな声でお母さんが入っていき、あたしたちはずらずらとあとに続いた。手前のベッドには誰もいなかった。掛け布団がこんもりと寄せられて、ついさつきどこかに行ったみたいだった。

奥の窓側のベッドまわりにカーテンが引いてあって、お母さんは「ここよ」と言った。あたしたちは顔を見合わせて、くすくすと笑った。カーテンを開けたら、どんな顔してるり姉に会おうかと考えると、なんだか笑えた。

「るり子」

お母さんがまた小声で言った。お隣さんが留守なんだから、小声にしながら、たっていいじゃん。みのりが半分笑いながら、「るり姉」と、ちょっと大きな声を出す。お母さんが、静かにカーテンを開けた。

るり姉は寝ていた。

お母さんが、あたしたちに向き直って、「シート」というジェスチャーをした。るり姉は前に来たときよりも、痩せたように見えた。

布団から顔だけ出して寝ているるり姉。その顔は、前よりもひと回り小さくて、顔色も決していいとは言えなかった。

「痩せちゃったみたい」

みのりがお母さんの服をつかんで言った。お母さんは「そうだね」と答えた。あたしは意味がよくわからなかった。そのとき、みやこが突然「帰る」と、怒ったように言って部屋を出て行った。

みやこが出て行ってから、お母さんが「またあとで来ようか」とあたしたちを促すまでの間、あたしはるり姉から目が離せなかった。

みやこは廊下でヤンキー座りをしていた。

「お待たせ」

お母さんがやさしくみやこに声をかける。みやこは、お母さんとあたしとみのりを順番にらんでから、ようやく立ち上がった。

あたしたちは、二週間前になるり姉とUNOをやった食堂で、お母さんはコーヒ―、あたしはアイステイ、みのりはフルーツパフェを注文し、みやこは「いらねえ」と言って、ただのコップ水を目の前に置いていた。

「なんで言わなかったわけ？」

と、お母さんに食らいついたのは、コップ水のみやこだ。みやこは昨日、ユキちゃんたちと海水浴に行ったらしく、顔は見事に日焼けしていて、腐った赤キヤベツ頭は色が落ちて、さびたような赤茶色になっていた。

「ねえ、なんでだよ」

みやこの言葉遣いの悪さには、あたしたちはとつとつに慣れていく。だけど病院の食堂で、あたしたちのまわりにいる人たちはむろん慣れていなくて、

ぎよつとした顔で何人かがこつちを見た。でも、あたしも聞きたかった。なんでもっと早く言ってくれなかったのか。

「そんなに心配することないのよ」

答えになつていないような言い方をお母さんはした。

2 「子ども扱いすんなよ！」

まわりの人には、不良に絡まれて、カツアゲでもされているかわいそうな親子だと思われたかもしれない。

みやこがテーブルをドンと叩いた。その瞬間、それは思いがけなくやってきて、止める間もなく勝手にこぼれ落ちた。あたしは誰にも気付かれないように「ちよつとトイレ」と慌てて立ち上がり、食堂をあとにした。

トイレに行くまでの廊下を駆ける間、顔はぐじゃぐじゃだった。涙と鼻水が自分の意思とは関係なく、どんどんどんどん流れてきた。

わからなかった。あたしはどうして泣いているのか、なにが悲しいのか。泣いたらいけないことはわかっているのに、なんで泣いちゃってんだろう、と思いつつ、涙はしばらく止まらなかった。だって、こないだまであんなに元気だったのに。るり姉はいつだって元気じゃなくちゃいけないのに。具合が悪いるり姉なんて、るり姉じゃない。あんなるり姉、はじめて見た……。

食堂では、ヘビとマングースのらみ合いが続いていた。どうやらあたしの涙には、誰も気付いていないようだ。トイレで顔を洗ってきたから大丈夫。「どこ行ってたんだよ」

みやこにすぐまれ、思わず妹ごときに「ごめんね、トイレ」と低姿勢になってしまふ。お母さんは、疲れきっているように見えた。お母さんに怒るのはお門違いもいいとこだ。

「手術しないといけないの」

と、お母さんは言った。みのりは、すっかり食べ終わったフルーツパフェの器に、スプーンを入れたり出したりしている。

「手術って、なんなんだよ」

みやこが身を乗り出して、お母さんに食ってかかる。ああ、今みやこもきつと泣きたいんだろうな、と思う。

「病気が見つかったの」

みやこが大きく息を吸うのがわかったから、あたしが代わりに「なんの病気」と聞いた。

「お腹にね、悪いものができてたの」

お母さんのはっきりしない物言いにイライラしたけど、みのりがいるからかもしれないと思い、そのままおとなしく聞くことにした。

「よくなるんではよ？」

あたしがそう聞くと、うつむき加減だったみやこもみのりもぼつと顔を上げて、お母さんを見た。お母さんはまばたきを二度ずつ三回したあと、すつと顔を上げて、

4 「よくなるに決まってる」

と言った。

みやこがまた大きく息を吸うのがわかった。空気をいっぱい吸って、全身を使って大声で叫びたいのだ。けれど、みやこはなにも言わなかった。そのまま空気が抜けたようにしぼんでいった。

「大丈夫なんだよね？ 絶対に絶対に大丈夫なんだよね」

あたしは聞いた。お母さんは、

5 「大丈夫に決まってる。神さまにお願いする」

と、子どものような口調で、子どものようなことを言った。みのりが「あたしもお願ひするよ」と言った。あたしはまた泣きたくなった。けど、今度はこらえた。アイステイを引き寄せて一気に飲んだ。氷が溶けて、すつかりうすくなったアイステイはまずかった。



遠足や運動会の日、コンビニ弁当やデパートの豪華な弁当を買って与える親がいるという。

包丁やまな板さえない家庭もあるという。

5 そんな親世代の空気に、子どもも染ま<sup>そ</sup>っている。だから、竹下は『弁当の日』で、時代の空気をかき回したかった。

「仕返し弁当」の事例を出し、かれは子どもたちに語りかけた。

「あなたが、ここで憎<sup>にく</sup>しみの連鎖<sup>れんさ</sup>を断ち切るんだ。断ち切る方法は、手かけた弁当を自分でつくり、つくってくれなかった親に渡<sup>わた</sup>すこと。そこから変わっていくんだ。たとえ親が変われなくても、あなたは仕返し弁当を受け取る側にはならずすむ。幸せな家庭を自分たちでつくっていくんだ」子どもたちを蝕<sup>く</sup>む『心の空腹感』。これ以上、子どもの心を飢えさせないために、ぼくたち大人こそが食のかかわりを、生き方そのものを考え直さなければならぬ。

「私は『弁当の日』によつて、子どもを変えようとしたのではありません。子どもたちが自分で育<sup>ひ</sup>つていけるよう、環境<sup>かんきやう</sup>を整えてあげたいと思つたのです。そのために、『弁当の日』は有効だと今でも確信しています」

実際、『弁当の日』をきっかけに、子どもたちを取り巻く環境は変化し始める。

料理をしなかつたお母さんが台所に立つようになった。

こんなことまで学校がやってくれるのなら、なんとか応援しよう、先生たちをフォローしようという保護者が増えた。

教師は自分の仕事に前より誇<sup>ほこ</sup>りと喜びをもてるようになり、やる気を出した。家庭で地域<sup>ちゆうき</sup>で、職員室で、いい連鎖<sup>れんさ</sup>反応<sup>はんのう</sup>が起きていった。

(鎌田實「空気は読まない」より)

※ 頻発——同じような事件などが、しきりに起こること

既成——もとからそこにあるということ。

問一——部1のように、竹下先生が考えたのはなぜですか。それを説明した次の文の [A]・[B]に入る適当な二字の熟語を、本文中からそれぞれぬき出して答えなさい。

命の大切さを教えるためには、 [A] だけでは分からないことがあり、さまざま [B] によつて、子どもたちに実感させることが大切だから。

問二——部2について、「空気を読んで合わせ」とは、この場合、具体的にどうすることですか。四十字以内で答えなさい。

問三——部3について、竹下先生が変えたかった「空気」とはどのようなものですか。それを説明した次の文の [A]・[B]に入る適当な言葉<sup>ことば</sup>を、本文中からぬき出して答えなさい。ただしAは十字以内で、Bは二字の熟語で答えること。

[A] [B] [C] [D] [E] [F] [G] [H] [I] [J] [K] [L] [M] [N] [O] [P] [Q] [R] [S] [T] [U] [V] [W] [X] [Y] [Z] [aa] [ab] [ac] [ad] [ae] [af] [ag] [ah] [ai] [aj] [ak] [al] [am] [an] [ao] [ap] [aq] [ar] [as] [at] [au] [av] [aw] [ax] [ay] [az] [ba] [bb] [bc] [bd] [be] [bf] [bg] [bh] [bi] [bj] [bk] [bl] [bm] [bn] [bo] [bp] [bq] [br] [bs] [bt] [bu] [bv] [bw] [bx] [by] [bz] [ca] [cb] [cc] [cd] [ce] [cf] [cg] [ch] [ci] [cj] [ck] [cl] [cm] [cn] [co] [cp] [cq] [cr] [cs] [ct] [cu] [cv] [cw] [cx] [cy] [cz] [da] [db] [dc] [dd] [de] [df] [dg] [dh] [di] [dj] [dk] [dl] [dm] [dn] [do] [dp] [dq] [dr] [ds] [dt] [du] [dv] [dw] [dx] [dy] [dz] [ea] [eb] [ec] [ed] [ee] [ef] [eg] [eh] [ei] [ej] [ek] [el] [em] [en] [eo] [ep] [eq] [er] [es] [et] [eu] [ev] [ew] [ex] [ey] [ez] [fa] [fb] [fc] [fd] [fe] [ff] [fg] [fh] [fi] [fj] [fk] [fl] [fm] [fn] [fo] [fp] [fq] [fr] [fs] [ft] [fu] [fv] [fw] [fx] [fy] [fz] [ga] [gb] [gc] [gd] [ge] [gf] [gg] [gh] [gi] [gj] [gk] [gl] [gm] [gn] [go] [gp] [gq] [gr] [gs] [gt] [gu] [gv] [gw] [gx] [gy] [gz] [ha] [hb] [hc] [hd] [he] [hf] [hg] [hh] [hi] [hj] [hk] [hl] [hm] [hn] [ho] [hp] [hq] [hr] [hs] [ht] [hu] [hv] [hw] [hx] [hy] [hz] [ia] [ib] [ic] [id] [ie] [if] [ig] [ih] [ii] [ij] [ik] [il] [im] [in] [io] [ip] [iq] [ir] [is] [it] [iu] [iv] [iw] [ix] [iy] [iz] [ja] [jb] [jc] [jd] [je] [jf] [jg] [jh] [ji] [jj] [jk] [jl] [jm] [jn] [jo] [jp] [jq] [jr] [js] [jt] [ju] [jv] [jw] [jx] [jy] [jz] [ka] [kb] [kc] [kd] [ke] [kf] [kg] [kh] [ki] [kj] [kk] [kl] [km] [kn] [ko] [kp] [kq] [kr] [ks] [kt] [ku] [kv] [kw] [kx] [ky] [kz] [la] [lb] [lc] [ld] [le] [lf] [lg] [lh] [li] [lj] [lk] [ll] [lm] [ln] [lo] [lp] [lq] [lr] [ls] [lt] [lu] [lv] [lw] [lx] [ly] [lz] [ma] [mb] [mc] [md] [me] [mf] [mg] [mh] [mi] [mj] [mk] [ml] [mm] [mn] [mo] [mp] [mq] [mr] [ms] [mt] [mu] [mv] [mw] [mx] [my] [mz] [na] [nb] [nc] [nd] [ne] [nf] [ng] [nh] [ni] [nj] [nk] [nl] [nm] [nn] [no] [np] [nq] [nr] [ns] [nt] [nu] [nv] [nw] [nx] [ny] [nz] [oa] [ob] [oc] [od] [oe] [of] [og] [oh] [oi] [oj] [ok] [ol] [om] [on] [oo] [op] [oq] [or] [os] [ot] [ou] [ov] [ow] [ox] [oy] [oz] [pa] [pb] [pc] [pd] [pe] [pf] [pg] [ph] [pi] [pj] [pk] [pl] [pm] [pn] [po] [pp] [pq] [pr] [ps] [pt] [pu] [pv] [pw] [px] [py] [pz] [qa] [qb] [qc] [qd] [qe] [qf] [qg] [qh] [qi] [qj] [qk] [ql] [qm] [qn] [qo] [qp] [qq] [qr] [qs] [qt] [qu] [qv] [qw] [qx] [qy] [qz] [ra] [rb] [rc] [rd] [re] [rf] [rg] [rh] [ri] [rj] [rk] [rl] [rm] [rn] [ro] [rp] [rq] [rr] [rs] [rt] [ru] [rv] [rw] [rx] [ry] [rz] [sa] [sb] [sc] [sd] [se] [sf] [sg] [sh] [si] [sj] [sk] [sl] [sm] [sn] [so] [sp] [sq] [sr] [ss] [st] [su] [sv] [sw] [sx] [sy] [sz] [ta] [tb] [tc] [td] [te] [tf] [tg] [th] [ti] [tj] [tk] [tl] [tm] [tn] [to] [tp] [tq] [tr] [ts] [tt] [tu] [tv] [tw] [tx] [ty] [tz] [ua] [ub] [uc] [ud] [ue] [uf] [ug] [uh] [ui] [uj] [uk] [ul] [um] [un] [uo] [up] [uq] [ur] [us] [ut] [uu] [uv] [uw] [ux] [uy] [uz] [va] [vb] [vc] [vd] [ve] [vf] [vg] [vh] [vi] [vj] [vk] [vl] [vm] [vn] [vo] [vp] [vq] [vr] [vs] [vt] [vu] [vv] [vw] [vx] [vy] [vz] [wa] [wb] [wc] [wd] [we] [wf] [wg] [wh] [wi] [wj] [wk] [wl] [wm] [wn] [wo] [wp] [wq] [wr] [ws] [wt] [wu] [wv] [ww] [wx] [wy] [wz] [xa] [xb] [xc] [xd] [xe] [xf] [xg] [xh] [xi] [xj] [xk] [xl] [xm] [xn] [xo] [xp] [xq] [xr] [xs] [xt] [xu] [xv] [xw] [xx] [xy] [xz] [ya] [yb] [yc] [yd] [ye] [yf] [yg] [yh] [yi] [yj] [yk] [yl] [ym] [yn] [yo] [yp] [yq] [yr] [ys] [yt] [yu] [yv] [yw] [yx] [yy] [yz] [za] [zb] [zc] [zd] [ze] [zf] [zg] [zh] [zi] [zj] [zk] [zl] [zm] [zn] [zo] [zp] [zq] [zr] [zs] [zt] [zu] [zv] [zw] [zx] [zy] [zz]

問四——部4について、この女子生徒が「仕返し弁当」を作つたのはなぜですか。女子生徒の気持ちを考えて、三十字以内で答えなさい。

問五——部5「そんな親世代の空気」とありますが、それはどのようなのですか。それを説明した次の文の [A]に入る適当な言葉を、本文中から十字以内でぬき出して答えなさい。

日々の生活をする上では、大人の生活を最優先して、何でも既製品<sup>きせいひん</sup>を買つて簡単にすませようとし、子供に [A] ことは避けようとする風潮<sup>ふうしやう</sup>。

問六——部6について、「あなた」が自分の子どもから「仕返し弁当」を受け取らずにすむのはなぜですか。答えなさい。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

1 サクラは、夏にツボミをつくりまします。しかし、秋に花を咲かせないために、越冬芽<sup>こせつが</sup>をつくり、その中にツボミを包み込みまします。もし秋に花を咲かせると、冬の寒さが来るまでに子孫(タネ)をつくり終えられないためです。

ほんとうにそうなら、サクラは、秋の間に、「冬がもうすぐやってくる」ということを知っていることになりまます。「ほんとうに、秋の間に、サクラは冬が訪れることを知っているのか」という疑問が浮かびまます。

越冬芽は冬の寒さをしのぐためのものですから、冬の寒さが訪れる前につくらねばなりません。気温が低くなり、寒くなってから急いで越冬芽をつくることのできるほど、サクラの反応は敏感<sup>びんかん</sup>ではありません。

そのため、サクラは、冬の寒さが訪れることを寒くなる前に知る能力をもっていないわけではありません。「ほんとうに、秋の間に、サクラは冬が訪れることを知っているのか」という疑問に対する答えは、「知っている」です。では、どのようにして、サクラは冬の寒さが訪れることを、寒くなる前の秋に知ることができのでしょうか。

その答えは、「葉っぱが、夜の長さををはかるから」です。夜の長さは、夏から秋にだんだん長くなり、かなり大きく変化します。このことは、夕方七時ころでもまだ明るい夏に比べ、五時ころには暗くなる秋を思い浮かべると、理解できます。

でも、ほんとうに、葉っぱが夜の長さををはかれば、冬の寒さの訪れを前もって知ることができのでしょうか。この疑問に対する答えは、「できる」です。

夜の長さは、六月下旬<sup>げじげん</sup>の夏至<sup>げし</sup>の日を過ぎて、だんだんと長くなりはじめます。そして、夜の長さがもつとも冬らしく長くなるのは冬至<sup>とうじ</sup>の日です。この日は、一二月の下旬です。

それに対し、冬の寒さがもつともキビしいのは二月ころです。夜の長さの変化は、冬の寒さの訪れより、約二ヶ月先行しているのです。ですから、葉っぱが夜の長さをはかっているれば、冬の寒さの訪れを約二ヶ月先取りして知ることができまます。

だんだんと長くなる夜を感じるのは「葉っぱ」です。ところが、越冬芽がつかられるのは「芽」です。とすれば、「葉っぱ」が長くなる夜を感じて、「冬の訪れを予知した」という知らせは、「芽」に送らねばなりません。どのよう<sup>3</sup>にして、葉っぱから芽に、その知らせは送られるのか」という疑問が浮かびまます。

植物は、動物のシンケイ<sup>b</sup>のような刺激<sup>c</sup>のデントツ手段<sup>c</sup>をもっています。そこで、夜の長さに応じて、葉っぱが「アブシシン酸<sup>c</sup>」という物質をつくり、芽に送ります。芽にその物質の量が増えると、ツボミを包み込んだ越冬芽ができるのです。こうして、夏にできたツボミは、越冬芽に包み込まれて、春を待ちまます。

「葉っぱから芽に、アブシシン酸は、どこを通過して送られるのか」という

疑問があるかもしれませんが。葉っぱは光を受けて光合成という反応をしています。それでつくられてくる物質は、芽の成長に使われます。そのために、葉っぱから芽にそれを送るための通路があります。「師管」とよべれます。葉でつくられたアブシシン酸は、この師管を通って、芽に送られると考えられます。

このようなきちんとしたしくみで越冬芽ができ、ツボミが包み込まれるのですから、秋に花が咲くことにはないのです。ところが、秋に、サクラの花が咲くことがあります。秋に花が咲かないきちんとしたしくみがあるのに、「なぜ、サクラの花が秋に咲くことがあるのか」という新たな疑問が生まれます。サクラの花が秋に咲くと、新聞やテレビでもはやされ、報道されます。秋にサクラの花が咲く原因として、「秋早くにきびしい冷え込みが続いて、サクラが冬のツウカと勘違いし、その後の暖かい日差しの中で花を咲かせたのだ」と説明されることがあります。この可能性がないわけではありません。しかし、秋に花を咲かせたサクラについて、夏ころからの様子を聞けば、多くの場合、「夏に毛虫が大量発生して、葉っぱをほとんど食べられてしまった」という前歴があります。夏に毛虫に葉っぱをほとんど食べられることと、秋にサクラの花が咲くことには、因果関係があるのです。

越冬芽をつくるしくみを考えると、その因果関係はヨウイに理解できます。

#### 【中略】

「秋に、サクラの花が咲く」という現象は、多くの場合、夏に葉っぱがなくなる<sup>4</sup>ことが、その原因になります。ツボミが単純に季節を間違えておこっているわけではないのです。植物のきちんとしたしくみに基づいておこっているのです。

(田中修「植物はすごい 七不思議篇」より)

※ 芽——ここでは花芽(やがて成長して花となる芽)を指す。

アブシシン酸——花芽を冬眠状態にさせる物質。

問一——部 a s e のカタカナを漢字で書きなさい。

問二——部 1 について、サクラが「越冬芽をつく」るのは何のためですか。

その目的を説明した次の文の  A ~ C に入る適当な言葉を答えなさい。ただし、A・Bは十字以内で、Cは二字で答えること。

越冬芽をつくる目的は、夏にツボミをつくるサクラが、秋に  A ようにするためにツボミを包み込み、冬に  B ことによって、春に花を咲かせて  C を残すことである。

問三——部 2 「冬の寒さが訪れることを寒くなる前に知る能力」について、

I サクラは、何のどのような働きによってそれを知るのであるか。解答らん<sup>1</sup>に合うような形で答えなさい。

II 「冬の寒さが訪れることを寒くなる前に」知ることができるのは、どのような気象上の特徴があるからですか。それを説明した一文を本文中よりぬき出し、最初の五字を答えなさい。

問四——部 3 について、この「疑問」に対する答えを書きなさい。

問五——部 4 について、どうして「夏に葉っぱがなくなる」と秋にサクラの花が咲くのですか。それを説明した次の文の  A・B に入る適当な言葉を答えなさい。ただし、Aは十五字以内で、Bは二十字以内で答えること。

夏に葉っぱがなくなったサクラは、 A ため、秋になってもアブシシン酸がつくられず、 B ので、秋に花が咲く。

#### 四 次の——部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① 仲直りのゼツコウの機会を迎える。
- ② 先生にカンカされて、文学の道に進む。
- ③ 日本と中国のシユノウ会谈が行われる。
- ④ 友人の提案をシジする。
- ⑤ 罪を犯した人をサバク。
- ⑥ キンセイのとれた身体にあこがれる。
- ⑦ センレンされた着こなしを目指す。
- ⑧ ガラスのハヘンを踏み、けがをする。
- ⑨ 古代文明のサカえた地を訪れる。
- ⑩ サッカー部のキャプテンをツトめる。

